

■□要旨■□

## 1. ①MY STORY

前半部分は、今野講師のMY STORYを紐解きながら、以下の①~⑤の信条を解説いただいた。

信条①人を知る努力をする

信条②自分を変え続ける(一日5分の積み重ね)

信条③「試されている！」で人生を切り開く

信条④置かれたところで咲く

信条⑤常に人生を企画して進む

リクルートに入社後、18歳にして20人の部下との関係性で苦勞するが、素晴らしい上司との出会いが大きな変換点となる。そこから前向きに人生を切り開いてきた実体験を通して、どのように上司・部下と信頼関係を築くか、どのように目標を立て実践するか、ポイントを教えていただいた。

## 2. 組織活性化のポイント

後半部分は、人事のプロ、組織のプロ、コンサルタントとしての観点から、以下⑥~⑦の信条を解説いただいた。

信条⑥Energizerになる

信条⑦GOOD & MORE

信条⑧誰かの笑顔のために生きる

特に、できているところを「GOOD」これからやらなければいけないところを「MORE」とする、GOOD & MOREのアプローチが重要であること。「BAD & NO」のアプローチだと、ダメ出し、諦めの対話になってしまうことを、お話しいただいた。

### ■□今回の学び ひとことという■□

人を信じ、前向きに自分を変えれば、人生は切り開ける。GOOD & MOREのアプローチが重要。特に、組織のあるべき姿、理想像を明確にするには、部門間でのGOODなところを洗い出すところからアプローチすると良い。



■□感想■□今野さんはひたすら傾聴することで、相手への尊敬の念や親愛の念を伝えてきている。傾聴することは誰しもがすぐにでも実践できることであるにも関わらず、おろそかにしてしまいがち。私も、傾聴の姿勢を忘れず、誰かの笑顔のために生きたいと思う。義理のお父さんの笑顔の写真、素敵でした。